

きっと変える!

高崎市議会議員

Vol.21 2014 秋冬号

# くみちゃん通信

発行/三島くみこ事務所  
〒370-1301 高崎市新町2255-1

TEL.FAX 0274(43)0446  
携帯 090(1702)6639

E-mail mishima@jeans.ocn.ne.jp



## 「市民の声」を高崎市政にしっかり届けます!



高崎市役所 (左下が議会棟)

**こ**うした事業展開は、都市の力を高めるためには、とても有効だと思いますが、もっと重要なことは、都市機能の強化により地域経済を活性化させ、税収等の自主財源を確保して、それを市民に、しっかりとフィードバックさせることだと、私は考えます。

**ま**た、関越自動車道の高崎玉村スマートIC周辺には、約64ヘクタールの産業団地を整備し、新たなビジネスゾーンを構築しようとしています。

**高**崎駅西口には、平成28年春に、国際大会にも対応できる新体育館が完成し、さらに平成30年には、高崎駅東口に、本格的な音楽ホールを中心とした、高崎文化芸術センターが、オープンする予定となっております。

**群**馬県を代表する都市・高崎。高崎は今、さらなる進化を遂げようとしています。



さらなる発展が期待される高崎駅東口周辺

**都**市が大きく成長すればするほど、市民の小さな声は行政に届きにくくなり、市民の代表としての市議会議員の役割と責任は、ますます重大性を増していきます。

**私**は、その責任の重さをしっかりと受け止め、4期16年のキャリアを活かして、これまで以上に、持ち前の行動力・発言力を発揮しながら、すべての市民が「高崎に住んで、本当によかった」と思えるまちづくりのために、全力投球で取り組んでまいります。

**ど**うかこれからも変わらぬご支援・ご協力、また叱咤激励のほどを、何卒よろしくお願い申し上げます。

高崎市議会議員

三島久美子

### プロフィール

- 昭和31年10月18日 高崎市(当時は多野郡) 新町生まれ
- 昭和44年 3月 新町小学校卒業
- 昭和47年 3月 新町中学校卒業
- 昭和50年 3月 高崎女子高等学校卒業
- 昭和54年 3月 清泉女子大学文学部国文学科卒業
- 昭和54年 4月 東京デザイナー学院編集デザイン科2部卒業
- 平成2年 7月 旺文社グループ株式会社ブンセン編集局入社
- 平成11年 4月 編集プロダクション/エム・イン・ビー設立
- 平成15年 4月 新町議会議員に初当選
- 平成18年 1月 新町議会議員に再選
- 平成19年 4月 合併により高崎市議会議員となる
- 平成23年 4月 高崎市議会議員に当選
- 現在 高崎市議会議員に再選
- 高崎市議会議員(通算4期目)
- 総務教育常任委員会委員
- 総合交通対策特別委員会委員長
- たかさき市民21(所属党派)会長
- 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合議会議員
- 社会福祉法人しんまち元気村理事長



### 三島くみこの政治信念

#### 市民の「心の声」を市政に反映させたい!

**●大切なことは目に見えない?**  
子どものころに読んだサン・テグジュペリの小説『星の王子さま』の中に、王子さまが地球で、キツネと出会うシーンがあります。  
キツネが王子さまに、そっと教えてくれました。「大切なことは、目に見えないんだよ」「心で見ないと、うまく見えないんだ」と。  
このくだりは、幼い私の心に鮮明に焼きつきました。

**●「心の目」を大切にしたい!**  
私は常日頃から、「政治を志す者は、三つの目線を持たなければならぬ」と、自分に言い聞かせています。  
一つは、物事の全体を見渡す「鳥の目」。もう一つは、どんな小さなことでも見逃さない「虫の目」。そして、最も大切なのが、「大切なこと」を見極める「心の目」です。  
**●太陽(真実)は一つしかない!**  
めまぐるしく変化する時代の流れの中で、市民の「心の声」をしっかりとキャッチし、市政に反映させる――それが、市議会議員の使命だと肝に銘じ、「心の目」をしっかりと見開きながら、「太陽(真実)は一つしかない」と信じて、一歩一歩前に進んでいきたいと思っています。



三島くみこ公式ホームページにアクセスを!



ホームページ <http://www.mishima-kumiko.com>

ブログ <http://mishima-kumiko.blog.ocn.ne.jp>

# 市民の笑顔が輝く「元気な高崎」をつくります！

## 三島くみこの「一般質問」

一般質問とは、定例会において、議員が行政に対して、市政のどのようなことに関しても質問できる、議員の大きな特権の一つです。  
三島くみこは、年4回の定例会ごとに、欠かさず一般質問を行っています。  
(今任期中の一般質問を掲載しました。)

### 平成23年 6月定例会

- A** 学校二期制の課題を検証し、部活への地域人材の活用を！
- Q** 三学期制に戻すことも検討。地域人材の活用を推進します。
- A** 子育て環境を積極的に整備し、イクメンを増やしてほしい！
- Q** 保育所定員を450名増やし、男性の育児参加も促進します。

### 平成23年 9月定例会

- A** 電話・窓口対応の機能強化で、ワンストップサービスの実現を！
- Q** コールセンターの意義を検討し、市民の満足度向上をめざします。
- A** 男女共同参画センターで、複合施設の特性を生かした事業展開を！
- Q** 仕事と生活との調和を課題に、人々の交流や活性化を図ります。

### 平成23年 12月定例会

- A** 児童福祉の充実のために、市独自の児童相談所の設置を！
- Q** 独自の設置は今後の課題とし、県の児童相談所と緊密に連携します。
- A** 介護保険の円滑運営を図り、高齢者の移動手段を確保してほしい！
- Q** 利用しやすいよう制度構築し、移動手段のニーズ調査を行います。



市長への予算要望

### 平成24年 3月定例会

- A** 災害に強いまちづくりに、しっかりと取り組んでほしい！
- Q** 女性の視点も取り入れた地域防災計画の見直しを図ります。
- A** 男女共同参画センターの存在価値を、広く市民に周知すべき！
- Q** 事業の実施や広報HPの活用で、積極的にアピールします。

### 平成24年 6月定例会

- A** 地域包括支援センターを、市民に身近な相談窓口にするべき！
- Q** 市民への認知度を高めるために、運営方法などを検討します。
- A** 情報バックアップ機能の誘致に、迅速に取り組んでほしい！
- Q** 高崎の都市としての強みなどを、強力に宣伝していきます。

### 平成24年 9月定例会

- A** 大人の発達障害に対する支援体制を整備してほしい！
- Q** 生活支援や就労支援のためのネットワークを構築します。
- A** 男女共同参画は、男性にも重要であることを広く啓発すべき！
- Q** 男性も参加しやすい講演会やセミナーなどを開催します。

### 平成24年 12月定例会

- A** いじめ根絶に社会全体で取り組む、いじめ防止条例の制定を！
- Q** 盛り込む内容など、多くの課題があり、慎重に検討していきます。
- A** 新町地域の南北分断感の解消を図り、新町駅周辺に都市機能の集積を！
- Q** 新町駅等のバリアフリー化を、JR等の関係機関と協議します。

### 平成25年 3月定例会

- A** 高崎の水辺空間を生かした、まちづくりをしてほしい！
- Q** 水と緑のネットワークを形成し、「川の駅」構想も研究します。
- A** 障害のある人に対して、切れ目のないサービスを提供すべき！
- Q** 地域福祉計画の策定の過程で、障害者の地域包括ケア体制も研究します。



一般質問

### 平成25年 6月定例会

- A** 「お役所仕事よ、さようなら！」ワンストップサービスの実現を！
- Q** コールセンターの導入や、総合窓口化の推進に取り組みます。
- A** 子育て支援をさらに強化して、保育所の実質的な待機児童をゼロに！
- Q** 途中入所枠を拡大するために、事前の保育士確保を支援します。

### 平成25年 9月定例会

- A** 二トの実態を把握して、サポート体制を強化してほしい！
- Q** 約1900人が二ト状態にあり、サポート・養成事業に取り組みます。
- A** 深刻な児童虐待防止に向けて、児童相談所との連携を強めてほしい！
- Q** こどもを守る地域ネットワークを組織して、支援体制を整備します。

### 平成25年 12月定例会

- A** 子どもの体力向上のために、「するみる」スポーツの推進を！
- Q** 市民参加型スポーツを振興し、新体育館に全国大会を誘致します。
- A** 女性の活躍推進のために、女性リーダーを育成してほしい！
- Q** 地域社会・事業所・市役所等で、積極的な女性人材の育成に努めます。

### 平成26年 3月定例会

- A** DV(配偶者などからの暴力)およびストーカー被害者の保護を！
- Q** 住民票の閲覧制限等で情報漏れを防ぎ、保護支援体制も整備します。
- A** 教頭2人制や事務処理対応職員の配置で、教員の多忙感の解消を！
- Q** 教頭の複数配置等を県教委に強く要望し、事務人材活用も研究します。

### 平成26年 6月定例会

- A** 古紙・古着・小型家電等の回収促進で、循環型社会の減量化を！
- Q** 集団回収の空白地解消に努め、回収回数を増やすことも検討します。
- A** 人口減少社会において、少子化対策の一層の強化を図ってほしい！
- Q** 男性の働き方の見直しや育児参加を、企業にも働きかけます。

### 平成26年 9月定例会

- A** 学制改革の流れを受けて、小中一貫校導入に向けた課題の整理と準備を！
- Q** 小中一貫教育を大事な視点と捉え、メリットや課題等について研究します。



ぐんま女性議員政策会議(県予算要望)

## 平成27年4月26日(日) 高崎市議会議員選挙 が行われます。

今回の選挙から、議員定数が削減され、41人から3人減の38人になります。平成26年11月現在、現職36人のほかに、新人12人の声がかえ、10オーバーの非常に厳しい選挙戦が予想されています。

常任委員会・特別委員会でも積極的に発言しています！

議員の重要な職務の一つに、毎月開催される常任委員会や、特別委員会の委員としての活動があります。

三島くみこは、常任委員会・特別委員会においても、積極的な発言を繰り返し、行政に対して、さまざまな政策提言を行っています。

三島くみこ

24時間安心ホットライン

いつでもお気軽にお電話ください！

090-1702-6639

TEL&FAX 0274-43-0446

※切り取ってお持ちください。